

地域とつながり、深めよう「絆」

福井市松本小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	6回
中学校区を単位とした協議会	3回
地域及び家庭への学校公開	34回

(2) 地域人材の活用（のべ人数）

講師・ゲストティーチャー	185人
授業ボランティア（含：低ボラ）	247人
登下校支援ボランティア	400人
その他（ ）	人

(3) 特色ある活動

テーマ「ふるさと教育」

具体的活動内容

(1) 松本っ子スマイルツアーの開催

6月7日（火）に1年生から6年生までが縦割りグループに分かれ、松本地区の探検活動に出かけた。地域の公園の清掃をしたり、グループで一緒に遊んだりして、親睦を深めることができた。公園で出会った幼稚園児に手をふったり、散歩している地域の方と挨拶を交わしたりすることができ、自分の住んでいる地域に親しむことができた。



【公園を清掃する子どもたち】

(2) 地域行事への参加

① 松本地区総合防災訓練への参加

6月26日（日）に行われた松本地区総合防災訓練への参加を呼びかけたところ、約200名の児童が自宅から一次避難場所とされている公園等への避難訓練に参加した。当日は、家庭で「まさかのときのやくそく」を決め、避難経路や家族での連絡方法等も話し合った。

② 松本まつりへの参加

松本社会教育会主催の「松本まつり」は10月29日（土）と30日（日）の2日間に渡って行われ、PTAが中心となって、児童が参加できる取組を計画した。29日の前夜祭では、夕方よりキャンプファイヤーが行われ、児童300名が地区子供会の役員の協力により参加した。30日の本祭りでは、高学年児童がボランティアで仕事をしたり、児童も協力して作成した折り鶴を使ったアートを完成させたり、地区の人【折り鶴でつくった絆のアート】が開いたブースで体験活動を行ったりすることができた。



成果と課題

地域を探検する活動は2年生、3年生でも行っており、こうした活動を行うことでふるさとへの愛着は確実に芽生えていく。さらに、全校で地域に出かける活動を行ったり、地域主催の行事への参加を促したりしたことで、地域の人とふれ合う機会をより充実させることができた。地域とのつながりを深めていくために、今後も地域をテーマにした教育活動を進めていきたい。

